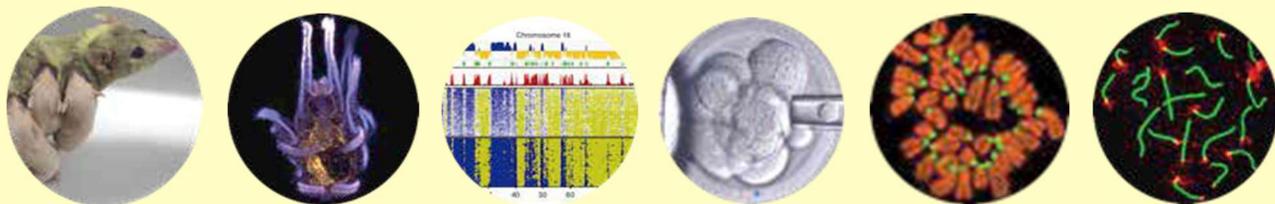


理化学研究所、熊本大学発生医学研究所、新学術領域研究「配偶子インテグリティ」「全能性プログラム」  
「非ゲノム複製」、学変A「ゲノムモダリティ」共催

## 第3回有性生殖研究会「生殖の多様性」



日時：2023年3月10日(金) 12:00-17:50

3月11日(土) 9:30-16:10

形式：ハイブリッド（オンサイト+オンライン）

オンサイト会場：理化学研究所 生命機能科学研究センター

神戸キャンパス（神戸地区西エリア）

発生・再生研究棟C オーディトリウム

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町2-2-3

発表言語：日本語

参加費：無料（希望者のみ昼食代、懇談会費別途）

招待講演者（発表順、敬称略）：

清成 寛（理化学研究所 BDR）

石川 麻乃（東京大学）

今井 裕紀子（遺伝学研究所）

後藤 彩子（甲南大学）

澁谷 大輝（イエーテボリ大学）

甲斐 歳恵（大阪大学）

蓮輪 英毅（慶應義塾大学）

的場 章悟（理化学研究所 BRC）

明楽 隆志（米国国立衛生研究所）

相田 知海（マサチューセッツ工科大学）

矢島 麻美子（ブラウン大学）

永松 剛（山梨大学）

長谷川 和輝（スタンフォード大学）

行川 賢（カリフォルニア大学デービス校）

平島 剛志（シンガポール国立大学 MBI）

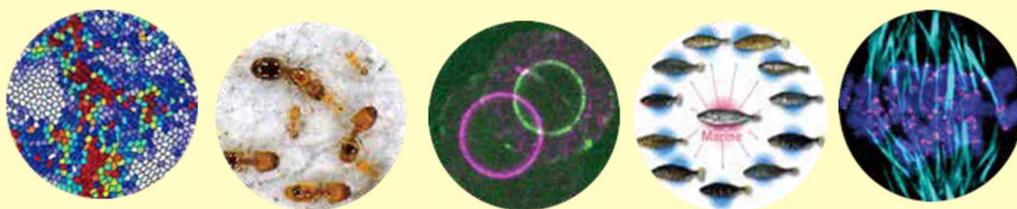
山中 総一郎（東京大学）

前澤 創（東京理科大学）

長野 眞大（京都大学）

岩崎 由香（理化学研究所 IMS）

平谷 伊智朗（理化学研究所 BDR）



世話人：  
北島智也（理研BDR）  
山口新平（東邦大）  
井上梓（理研IMS）

## プログラム

Day 1: 2023年3月10日(金)

12:00-12:55 受付開始(発生・再生研究棟C)、ポスターセットアップ

12:55 開会

### トークセッション1 座長: 北島 智也(理化学研究所 BDR)

13:00-13:20 清成 寛(理化学研究所 BDR)

「非モデル動物を用いた遺伝学的ツールの確立」

13:20-13:40 石川 麻乃(東京大学)

「トゲウオから探る多様な季節性繁殖の収斂進化とその分子遺伝機構」

13:40-14:00 今井 裕紀子(遺伝学研究所)

「ゼブラフィッシュの減数分裂期組換えにおける核膜-テロメア接着」

14:00-14:20 後藤 彩子(甲南大学)

「女王アリの長期間にわたる精子貯蔵メカニズムの解明に向けて」

14:20-14:50 **ポスターフラッシュトーク** (ポスター発表者全員、24名予定)

各発表 45秒程度

---

14:50-15:10

*Coffee Break*

---

15:10-16:10

**ポスターセッション1(オンサイトのみ)**

奇数番号発表者

---

16:10-16:30

*Coffee Break*

---

## トークセッション 2 座長：山口 新平（東邦大学）

- 16:30-16:50 澁谷 大輝（イエーテボリ大学）〈オンライン〉  
「雄性生殖細胞における中心体と鞭毛形成の制御」
- 16:50-17:10 甲斐 歳恵（大阪大学）  
「eRF1 methylation by HemK2 modulates protein synthesis and mRNA stability during *Drosophila* oogenesis」
- 17:10-17:30 運輸 英毅（慶應義塾大学）  
「ゴールデンハムスターを用いることで明らかとなった母性 PIWI-piRNA 経路の必要性」
- 17:30-17:50 的場 章悟（理化学研究所 BRC）  
「有性生殖の裏技：体細胞クローン法」

---

18:00-19:30 懇談会（BDR ラウンジ）

---

Day 2：2023年3月11日（土）

## トークセッション 3 座長：井上 梓（理化学研究所 IMS）

- 9:30-9:50 明楽 隆志（米国国立衛生研究所）〈オンライン〉  
「減数分裂期の染色体ダイナミクス異常が引き起こす生殖的隔離のメカニズム」
- 9:50-10:10 相田 知海（マサチューセッツ工科大学）〈オンライン〉  
「Interhomolog repair in mammalian zygotes」
- 10:10-10:30 矢島 麻美子（ブラウン大学）〈オンライン〉  
「Changing fate through an asymmetric cell division」
- 10:30-10:50 永松 剛（山梨大学）  
「体外培養系における原始卵胞の再構築」

---

10:50-11:10 *Coffee Break*

---

#### トークセッション 4 座長：石黒 啓一郎（熊本大学）

- 11:10- 11:30 長谷川 和輝（スタンフォード大学）〈オンライン〉  
「テロメラーゼは MYC を介して細胞競合を促進する」
- 11:30- 11:50 行川 賢（カリフォルニア大学デービス校）〈オンライン〉  
「雌雄生殖細胞に共通する長期維持機構」
- 11:50-12:10 平島 剛志（シンガポール国立大学 MBI）〈オンライン〉  
「生体イメージングで照らし出すマウス精路内の精子集団運動」
- 12:10-12:30 山中 総一郎（東京大学）  
「Burst of gene expression with global loss of H3K27me3 in mouse gonocyte」
- 

12:30-13:30 写真撮影 & 昼食

---

13:30-14:30 **ポスターセッション 2 (オンサイトのみ)**  
偶数番号発表者

---

14:30-14:50 *Coffee Break*

---

#### トークセッション 5 座長：岡田 由紀（東京大学）

- 14:50-15:10 前澤 創（東京理科大学）  
「マウス精子形成期におけるエピゲノムおよびクロマチン制御機構」
- 15:10-15:30 長野 眞大（京都大学）  
「A novel mitotic cohesin with STAG3 attenuates insulation in mouse spermatogonia」
- 15:30-15:50 岩崎 由香（理化学研究所 IMS）  
「小分子 RNA によるヘテロクロマチン形成を介した転写制御」
- 15:50-16:10 平谷 伊智朗（理化学研究所 BDR）  
「The embryonic-to-somatic DNA replication program switch is accompanied by the emergence of a fragile S-phase」
- 16:10 閉会

## ポスター発表

- P-01 miRNA 多重遺伝子ネットワークを明らかにするランダム変異 ES ライブラリーの構築**  
森本 健斗 (筑波大学大学院)
- P-02 Chromosome-type-specific dynamics during meiosis revealed by CRISPR-based DNA labeling technique**  
竹之内 修 (理化学研究所 BDR)
- P-03 減数分裂期チェックポイントキナーゼによる組換えの鑄型選択の分子メカニズム**  
篠原 美紀 (近畿大学)
- P-04 マウス初期胚の遺伝子発現プログラム進行におけるヒストン変異体 H3.1/3.2 の関与**  
船屋 智史 (東京大学大学院)
- P-05 成虫期卵巣における母性 Ovo タンパク質によるレトロトランスポゾンの発現抑制**  
林 誠 (筑波大学 生存ダイナミクス研究センター)
- P-06 フナ属魚類におけるクローン繁殖の遺伝基盤から見た性の進化的制約**  
三品 達平 (理化学研究所 BDR)
- P-07 AlphaFold2 プログラムを用いて、生殖細胞特異的なヌアージュ構造体のタンパク質間相互作用を予測する**  
河口 真一 (大阪大学大学院)
- P-08 初期胚発生におけるセリン代謝の役割とエピジェネティックな調節機構**  
大我 政敏 (麻布大学)
- P-09 精子形成過程における LARP7 の機能解析**  
丹藤 由希子 (東北大学 加齢医学研究所)

- P-10 Map7 Regulates Sertoli Cell Polarity to Support the Differentiation of Male Germ Cell Lineages**  
菊池 浩二（熊本大学 発生医学研究所）
- P-11 卵母細胞の減数第一分裂において Mps1-Ndc80 経路はタイムリーな紡錘体二極化を促進する**  
吉田 周平（理化学研究所 BDR）
- P-12 マウス受精卵のカルシウム振動は小さな第二極体放出を確実にする**  
戸塚 隆弥（東京大学大学院）
- P-13 転写因子の強制発現による始原生殖細胞の大量調整法の開発とその応用**  
土肥 誠（関西学院大学大学院）
- P-14 卵胎生魚グッピー（*Poecilia reticulata*）では卵胞内の成熟早期の卵母細胞が精子と接着する**  
吉田 純生（名古屋大学大学院）
- P-15 ショウジョウバエ始原生殖細胞における翻訳活性の性差形成機構**  
増川 柁樹（筑波大学 生存ダイナミクス研究センター）
- P-16 Anti-recombinase FIGNL1 による減数分裂組換え制御**  
伊藤 将（大阪大学蛋白質研究所）
- P-17 Morc1-mediated heterochromatin formation enables proper coordination between transposons and host genes in mouse gonocyte**  
前田 隆（東京大学大学院）
- P-18 線虫 *C. elegans* の生殖細胞において、TAP 様蛋白質 NXF-2 は新規の RNP 顆粒を形成し、3'非翻訳領域依存的に mRNA を核外へと輸送する**  
巳波 孝至（神戸大学大学院）

- P-19 精巣特異的 F-box タンパク質 FBXTS1 の欠損はマウスにおいて精子形態異常と雄性不妊を引き起こす**  
金田 侑樹 (大阪大学大学院、大阪大学 微生物病研究所)
- P-20 メス特異的な減数分裂開始制御の分子機構**  
島田 龍輝 (熊本大学 発生医学研究所)
- P-21 Microbes control Drosophila oogenesis**  
須山 律子 (大阪大学大学院)
- P-22 オス減数分裂に必須の役割を担う新たな熱ショック応答性転写因子**  
吉村 早織 (熊本大学 発生医学研究所)
- P-23 マウス精子形成における恒常的な DNA 損傷応答シグナルによる性染色体不活化の維持機構**  
阿部 洋典 (熊本大学 発生医学研究所)
- P-24 MAX は始源生殖細胞で減数分裂遺伝子を抑制する**  
鈴木 歩 (埼玉医科大学)

## オンライン参加について

オンサイト参加登録者を含むすべての参加登録者に、3月10日（金）午後12時までに Zoom の URL 等をメールでご連絡いたします。10日（金）午後12時までにメールが届かない場合は、事務局までご連絡ください。

1. Zoom をインストールされることをお勧めします。(https://zoom.us/)
2. ソフトウェアを最新版へアップデートしてください。
3. 初めて Zoom を利用される場合は、Zoomのガイドラインをご確認ください。  
(https://support.zoom.us/hc/ja)
4. Zoom のテストは (https://zoom.us/test) で可能です。
5. Zoom へは、英語名（フルネーム）でログインください。
6. Q&A へのご参加は、Zoom の「挙手」機能をご利用いただくか、チャットに入力ください。ご発言の際は、環境が許す限りなるべくカメラ「オン」で発言してください。
7. 発表中はミュートに設定をお願いいたします。

## 発表について

### 口頭発表の方へ

#### パソコン接続

発表には、ご自身のノートパソコンをご持参ください。バックアップの PC、Mac もご用意しております。

また、以下の点に御留意ください。

1. バッテリー切れに備え、電源アダプターをご持参ください。
2. パソコンとプロジェクターは HDMI でつなぎます。HDMI のケーブルはご用意しておりますが、HDMI へのアダプター類は各自でご準備ください。
3. 同時に Zoom にも接続していただきますので、LAN ケーブルの接続に必要なコネクタ類もご用意ください。
4. パソコンのトラブルに備えて、発表データを保存した USB デバイスをご持参ください。

## 演者受付

発表者は、必ず事前にコンピューターの接続確認を行って下さい。発表前のブレイク時に、会場へ各自のパソコン、アダプター、バックアップデータ等を持参の上、お越しください。各日朝のセッションはセッション開始 30 分前から演者受付を開始いたします。

## オンライン発表者へ

発表前のブレイク時、もしくは朝のセッション前にテストをお願いいたします。

## 発表時間

質疑応答を含めて 20 分間です。トーク 12 分、質疑応答 8 分を目安をお願いいたします。

## フラッシュトーク・ポスター発表の方へ

### フラッシュトーク発表について

1. 45 秒ほどの分量の発表スライドをご準備いただき、事前にご提出ください。
2. スライドレイアウトは 16:9、スライド数は最大 2 枚でお願いします。ファイル形式は pdf で保存するので、アニメーションは不可です。言語は英語でも日本語でもいいです。
3. 提出先は東邦大学の山口 ([shinpei.yamaguchi@sci.toho-u.ac.jp](mailto:shinpei.yamaguchi@sci.toho-u.ac.jp)) です。締め切りは 3 月 7 日となります。
4. メール本文に発表タイトルと所属、発表者を入れてください。これらの情報を入れたスライドは山口の方で準備しますので、スライドに入れて頂く必要はありません。

### ポスター貼付、発表、撤去時間

ポスターは会期終了まで貼付ください。張り替えの必要はありません。発表の時間には、ご自身のポスターの前に立ち、質問・討論に応じてください。ポスター発表時間は下記の通りです。

ポスターセッション 1 : 3月10日 (金) 15:10-16:10 奇数番号の発表者

ポスターセッション 2 : 3月11日 (土) 13:30-14:30 偶数番号の発表者

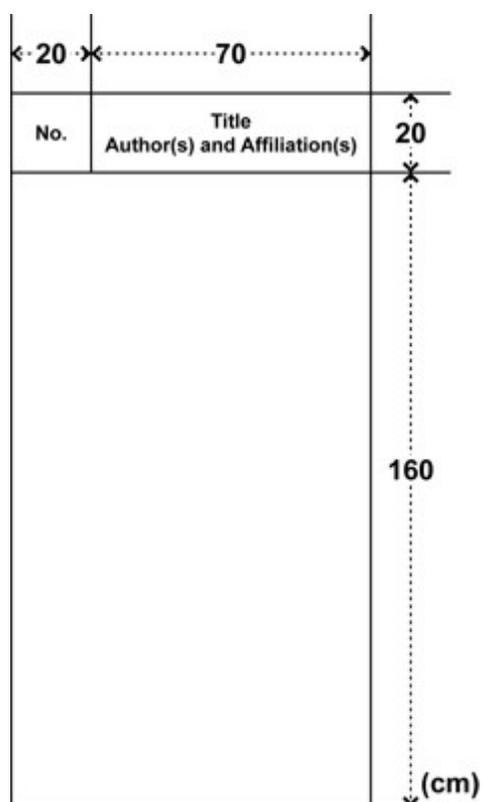
## パネルサイズ

ポスターパネルのサイズは、W90cm×H180cm です。演題名、発表者および所属は各自でポスターに含めてください。演題番号は事務局でご用意しますので、左上にW20cm×H20cm のスペースを確保してください。詳細は下図をご参照ください。

## 掲示場所

パネル左上の演題番号をご確認の上、所定のパネルに掲示してください。ポスターの貼付に必要なピンは、会場にご用意しております。

## ポスター見本



## Wi-Fi 設定について

会場では Free Wi-Fi が使用できます。端末の設定画面で SSID 「RIKEN\_Guest」 を選択し、端末でブラウザを起動。指示に従ってログインください。

## 懇談会について（現地参加の方）

事前の申し込み方法を、現地参加登録者には別途メールでご案内しておりますので、ご確認ください。参加費は学生 1000 円、それ以外の方は 2000 円となります。当日受付にて参加費を支払っていただき、時間になりましたら、会場までお越しくください。当日の飛び入り参加やキャンセルは原則として受け付けておりません。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

## 会場案内

理化学研究所 生命機能科学研究センター

神戸キャンパス（神戸地区西エリア）

発生・再生研究棟 C オーディトリウム

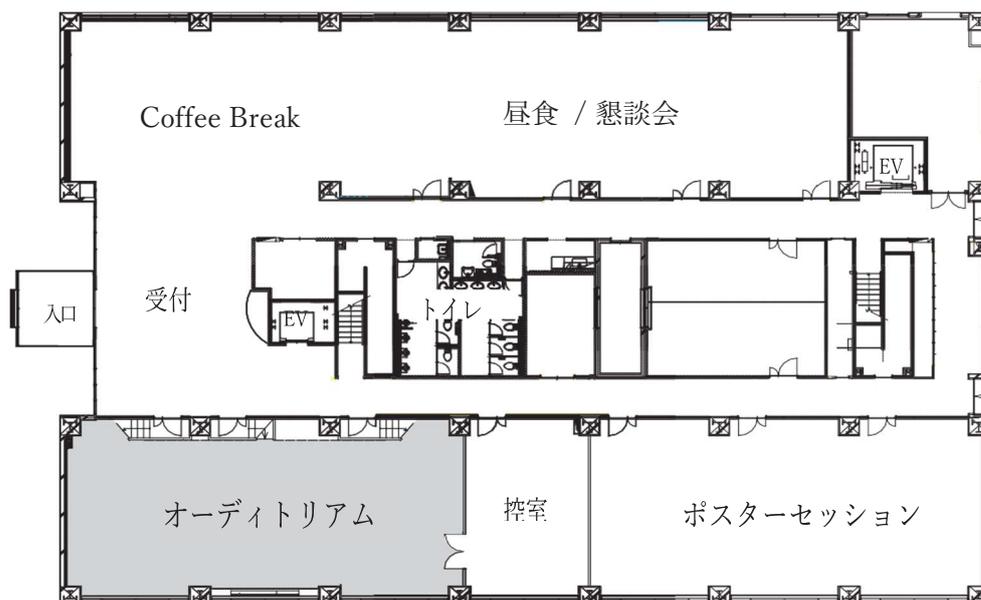
〒650-0047 神戸市中央区港島南町 2-2-3 電話 078-306-0111(代表)

三宮よりポートライナー（神戸空港方面）へお乗りいただき、医療センター駅にて下車。徒歩 5 分。発生再生研究棟 C（一番北の建物）1 階が会場受付となります。

[Google Map](#)



## 会場図



## 新型コロナウイルス感染症感染防止対策

### 参加者へのお願い

- 体調が優れない場合はご来場をお控えください

当日に発熱や咳、咽頭痛、倦怠感、呼吸困難がある場合はご来場をお控えください。

- 検温の実施にご協力ください

当日会場入場前に必ず検温を行ってください。37.5度以上の場合、会場にお入りいただけません。

- マスク着用をお願い

常にマスクを着用してください。

- 手洗い・消毒をお願い

こまめな手洗いをお願いいたします。施設入口や各講演会場の入口に消毒用アルコールを設置しますので、入退場の際など、お使いください。

- 換気

会場内は空調設備による常時換気を行っています。

## お問い合わせ

第3回有性生殖研究会事務局（北島、濱田）

国立研究開発法人 理化学研究所 生命機能科学研究センター 染色体分配研究チーム

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 2-2-3

E-mail: [sympo-repro2023@ml.riken.jp](mailto:sympo-repro2023@ml.riken.jp)

このシンポジウムは、理研シンポジウムの一環として行われています。